

130309その他の保健衛生業－その他における死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発 生 時	死傷災害事例	年 齢	事 故 の 型	起 因 物 (小)	労 働 者 規 模
1	2019	1	8 ～ 9	業務委託先の病院に管理職として勤務していた。業務の進捗管理であつたが人を信用できず業務の振り分けが不得手で自身で業務を抱え込み長時間労働をしたため、適応障害となった。	51	90	921	30 ～ 49
2	2019	1	9 ～ 10	点滴室で点滴を行う際、右足が点滴ウォーマーの電源コードに引っ掛かり、前方に転倒して右膝を強打し骨折した。	40	2	416	1～ 9
3	2019	1	15 ～ 16	病院へ会議の案内状を届けるため訪問した際、駐車場前の通路で滑り転倒した。その際、右足首をひねり骨折した。	56	2	417	30 ～ 49
4	2019	1	9 ～ 10	保育園で、園児の昼食の調理をしていたとき、人参をいちょう切りにしていた際、左小指を包丁で切り落とした。	34	8	364	10 ～ 29
5	2019	1	11 ～ 12	訪問入浴介護サービスの利用者宅で、人工呼吸器をつけたまま入浴される利用者（170cm、75kg）をベッドから、介護職員2名（被災者：上半身側）で抱えて浴槽へ移動する際、呼吸器があり背中を伸ばした状態で抱え上げたため、腰部をひねり負傷した。	28	19	921	1～ 9
6	2019	1	11 ～ 12	ケアセンターから利用者宅へ自転車で向かっていた。交差点で青信号を確認し直進しようとしたところ、左折してきた車に接触し、左側に転倒した。その際、左肘と左膝に挫創を負い、右足に挫傷を負った。	32	17	231	1～ 9

7	2019	1	10 ～ 11	美術館入口前の庭で、雪遊びをするため、園児と保育士で新雪の中へ入り、足跡を歩いて、数歩進み、右足が深く落ち（腰上まで）踏み外した。その際、腰を痛めた。	28	19	719	～ 99
8	2019	2	14 ～ 15	介護施設玄関先で、入居者を車椅子に移乗する際、入居者がバランスを崩して転倒しそうになったため、支えようとして玄関前の階段から転落した。その際、頭部に挫傷を負い、頸椎と腰椎を捻挫した。	51	1	413	1～ 9
9	2019	2	10 ～ 11	施設内犬舎内にて、保護犬の返還を求める飼い主に説明中、意識を喪失し、犬房を仕切る框に左胸脇を強打し、肋骨を折り、肺の一部を損傷した。	68	99	921	—
10	2019	2	10 ～ 11	アイスクリームの栄養成分の検査中、ウォーターバスのお湯が少なくなったためポリビーカーの中にジエチルエーテルが入っているのに気付かず、水道水を汲み沸騰したお湯の中に足した。その際、お湯が飛び散り横にあった高温のホットプレートに落ちて勢いよく火花が上がリ、両手指先から肘までと顔面および首に火傷を負った。	46	11	713	10 ～ 29
11	2019	2	17 ～ 18	利用者宅の脱衣所前通路で、スタッフ2人で床から車椅子へ移乗時、利用者の体勢が不十分だったため、再度足を踏ん張り持ち上げた際、腰に負荷が掛かり腰椎椎間板ヘルニアとなった。	46	19	921	30 ～ 49
12	2019	3	14 ～ 15	事業所厨房で機器の消毒作業中、冷蔵庫の取っ手を拭いた後、布巾を洗いに行こうとして体の向きを変えたとき、床が濡れていたためバランスを崩して転倒した。その際、左肘を床に打ちつけて骨折した。	67	2	416	100 ～ 299
13	2019	3	11 ～ 12	清掃作業中、踏み台を用いてロッカー上部を清掃しようとしたところ、バランスを崩し後方へ踏み台から転倒し左恥骨を折った。	73	1	371	10 ～ 29
14	2019	3	14 ～ 15	業務ため自転車で移動中に、左側から走行してきた自転車と衝突し、転倒して左足首を骨折した。	67	17	362	10 ～ 29

15	2019	3	16 ～ 17	洗淨室にてオペで使用した手動ダーマトームを洗淨中、ディスプレイの刃が機械から取り外されていないことに気付かず、左人差し指に切創を負った。	48	8	364	～ 29
16	2019	3	11 ～ 12	病院の診療支援課にて、電話の取り次ぎのため移動していたときに、電話を持ったまま、足下のゴミ箱や仕切りのボートの足につまずき転倒した。その際、膝をついたため右膝を骨折した。	48	2	379	～ 999
17	2019	4	3 ～ 4	高齢者介護施設内の食堂で、利用者の見守りを兼ねて待機していた。キャスター付きの椅子に座っていたところ、利用者居室から声がしたため急いで向かおうとし、椅子を回転させて勢いをつけて立ち上がった。その際、椅子の脚に足を引っ掛けて転倒し、フロア床面に顔面から倒れて鼻骨を折った。	54	2	379	～ 29
18	2019	4	12 ～ 13	車一台分程度の道幅の道路にて、原付バイクで利用者宅へ訪問業務に向かう途中、対向車を避けようとブレーキを掛けた。その際、道がカーブしており、路面が雨で濡れていたため、バイクごと転倒し、バイクの下に左下肢が挟まり、両膝打撲、両手掌に擦り傷を負った。	28	17	231	～ 49
19	2019	5	17 ～ 18	介護対応で、お客様を自宅に送った際、お客様宅のスロープに敷いていた滑り止めマットに躓いて、転倒し、右肩を骨折した。	65	2	418	～ 29
20	2019	5	9 ～ 10	グループホーム居室の清掃後のエアコンフィルターを、居室の椅子に上り椅子から160cm離れたエアコンに取り付けようとした。そのとき、後方にえびぞりのような形で転落し、倒れた椅子の背もたれで腰部を強打し、腰部打撲症、右殿部打撲傷、右肘関節部打棒傷を負った。	49	1	371	～ 999
21	2019	5	10 ～ 11	利用者宅訪問時、ベッドから転落し動けなくなっている状態の利用者を発見、すぐさま助けようと不安定な姿勢のまま利用者の体を持ち上げようとしたところ、背中に激痛を感じ、第3腰椎を圧迫骨折	61	19	911	～ 49

				した。				
22	2019	5	8 ～ 9	右折車2台のうち、後ろのワンボックス車が前方の車を追い越そうとして左へ移動してきた。そのとき、左側を走っていた被災者バイクがワンボックスを避けた際、マンホールでタイヤを滑らせ転倒し、左鎖骨を折った。	42	17	231	1～ 9
23	2019	5	20 ～ 21	ジム内の階段を下りていた際、上がってきた人を避けるために左に寄ろうとしたところ、一番下の段を踏み外して左足を負傷した。	21	3	413	30 ～ 49
24	2019	6	10 ～ 11	後方扉にリフトが付いた社用車の後方扉を開けて、リフトを下ろして、車内で作業をしていて、過って、リフトの方向に転倒し、リフトに左足を挟んだ姿勢となり、左足首と右肩を骨折した。	44	1	231	50 ～ 99
25	2019	6	12 ～ 13	利用者宅から利用者宅へバイクで移動中、交差点の信号が赤に変わったため、ブレーキを掛けたところ、大雨の影響でタイヤが白線の上で滑り前のめりに転倒、前歯破損、左手親指骨折した。	58	17	231	10 ～ 29
26	2019	6	10 ～ 11	調査対象宅へ自家用自転車で走行中、後方からカラスに襲われ、左側に転倒し、左手、左足、鼻、額の順に地面につき、擦過傷となった。	66	2	719	50 ～ 99
27	2019	7	9 ～ 10	自社倉庫で準備中、脚立から滑り左足首を捻挫した。	37	1	371	10 ～ 29
28	2019	7	9 ～ 10	中央滅菌材料室にて、回収および供給用コンテナの準備作業中、前日に洗浄を終え、コンテナ置場へ収納してあったコンテナ本体と蓋を同時に取り出し、作業台へ移動した際、コンテナがバランスを崩し、落下しそうになったので右手で支えたところ、右手人差し指を骨折した。	53	3	379	1～ 9
29	2019	7	14 ～	中央材料室にて、業務が忙しく立ち作業が続き、重い物を持った際、腰に張りや違和感があり、後日痛みが増し、腰部を負傷した。	56	19	921	1～ 9

			15					
30	2019	7	10 ～ 11	担当エリアの医療センターのBOX保管庫内で、未使用の医療廃棄BOXの積み込みおよび医療廃棄BOXを手術室回収廊下へ搬送作業を終えた際、右肘を捻挫した。	47	19	921	10 ～ 29
31	2019	7	13 ～ 14	害虫駆除施工宅にて、床板補強のため庭先で木材を加工中、電動丸鋸で誤って右手薬指と小指を切り、負傷した。	25	8	131	10 ～ 29
32	2019	8	11 ～ 12	県道を走行中、交差点にて相手車両が赤点滅信号を一時停止せずに直進してきたため接触し、胸骨を折り、首にむち打ち症を負った。	45	17	231	10 ～ 29
33	2019	8	11 ～ 12	県道を走行中、交差点にて相手車両が赤点滅信号を一時停止せずに直進してきたため接触し、首にむち打ち症を負った。	28	17	231	10 ～ 29
34	2019	8	9 ～ 10	社内検査室にて、培地を溶解するため、三角フラスコに培地を入れ鍋で溶解した後に三角フラスコを移動する際、床にこぼれていた水滴で右足が滑り転倒した。その際左足膝を負傷し大腿骨顆部を折った。	53	2	418	100 ～ 299
35	2019	9	10 ～ 11	利用者居室にて、掛け布団の裏表の掃除機掛けを行っていたとき、居室が狭く、不安定な体勢で行っていたため腰をひねり急性腰痛症となった。	50	19	921	10 ～ 29
36	2019	10	8 ～ 9	保育所前の横断歩道を急いで横断しようとし、左足をひねり骨折した。	47	7	417	10 ～ 29
37	2019	11	10 ～ 11	木材をシートで覆う作業のため、積まれた木材に上がった際に、足を踏み外し、2m下の地面に落下し、右足踵骨折となった。	69	1	611	1～ 9
				被災者は牛体検査などの作業を担当中、牛を運搬するトラックが到				

38	2019	11	7 ～ 8	着したため、トラックの運転手から書類を受け取り、最短距離で係留場に戻るため、階段上の柱を支えに係留場内に回り込もうとしたところ、バランスを崩し、約2m下の地面に落下し、左上腕部を骨折した。	32	1	413	～ 29	10
39	2019	11	16 ～ 17	保育園内で帰りの会を実施中、子供の面倒を見るため動き回っていたところ、子供用の椅子に右足薬指をぶつけて骨折した。	55	3	611	～ 29	10
40	2019	11	11 ～ 12	子どもの食事介助中、テーブル向かいのグループが食事を始めたので、急いでスプーンを持っていこうと立ち上がり移動する際、子ども椅子に右足薬指をぶつけ骨折した。	39	3	379	～ 29	10
41	2019	12	19 ～ 20	更衣室から出て靴を履こうとしたとき、右足をひねって転倒し靭帯を損傷した。	48	2	911	～ 49	30
42	2019	12	12 ～ 13	プラスチック製のすのこの上で足が滑り、ひねって左第5中足骨を折った。	47	19	417	～ 999	500
43	2019	12	13 ～ 14	学童教室内で座卓の上に座っていた児童を注意した際、児童が体を動かしたときに座卓の脚が折り畳まれ、座卓天面が被災者の左足に落ちて骨折した。	68	4	379	—	
44	2019	12	12 ～ 13	一般道をバイクで走行中、右側より一旦停止を無視して車が飛び出し、衝突し転倒し、右鎖骨を折った。	31	17	231	～ 29	10
45	2019	12	9 ～ 10	次の訪問先に向けてバイクで国道の一番右車線走行中、左車線走行ダンプカーが車線変更をしてきたため、急ブレーキを掛け右側に転倒し、負傷した。	36	17	231	～ 29	10
46	2019	12	11 ～	ケアホームにて、入居者を居室のベッドから車椅子へ移乗中、正面から入居者を抱き抱え、足に力を入れた際、右足ふくらはぎを負傷	43	19	719	～	10

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。